

みの市議会だより

【No. 20】
美濃市議会
令和7年6月発行



令和6年度退職者等と記念写真

表紙にて市民の皆さまの作品を掲載させていただきます。美濃市愛にあふれる作品、大募集！
応募は gikaimino@gmail.com まで。あるいは、各議員にお問い合わせください。

令和7年第2回（5月）美濃市議会臨時会について

会期を5月9日の1日限りとして開催しました。専決処分2件を承認、条例改正1件を可決、人事案件1件に同意し、議会選出の監査委員には須田盛也議員が選出されました。
また、議会人事改選も行われ、議長・副議長を選出し、各委員会に所属する議員を決定しました。各委員会の所属議員及び正・副委員長については下記に掲載しています。

議長・副議長 就任のご挨拶



辻 文男議長



池村周二副議長

このたび、美濃市議会臨時会におきまして、第75代議長ならびに第72代副議長に就任いたしました。

その責務の大きさに身の引き締まる思いを感じております。開かれた議会運営とともに議員資質の向上に努め、皆さまの声を市政に反映し、地域の発展と安心安全なまちづくりを目指して、誠心誠意尽力してまいります。

今後とも、市議会に対しまして、市民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議長 辻 文男
副議長 池村周二

令和7年第1回（3月）美濃市議会定例会について

会期を2月27日から3月24日までの26日間として開催しました。専決処分4件を承認、令和7年度当初予算7件、令和6年度補正予算8件、条例制定1件、条例改正12件、条例廃止1件、その他3件を可決、人事案件2件に同意し、合計38案件を審議しました。また、代表質問に1名、一般質問に9名の議員が登壇し、市政全般について質問しました。
(2ページに質問の通告と二次元コードを掲載しており、二次元コードより質問の映像を視聴できます)

令和7年度新規・拡充事業の概要を以下に示します。

充実した子育て・教育環境づくり		全世代の健康づくり	
1か月児健診の実施	… 48万円	带状疱疹ワクチン定期接種助成	… 52万円
小学校水泳授業の委託化 (牧谷小・大矢田小・藍見小)	… 240万円	人間ドック受診助成の拡充 (対象者40歳～74歳に拡充)	… 1,430万円
美濃中学校体育館等の 空調設備整備事業	… 7,540万円	防災無線に代わる防災アプリの充実	… 1億4,816万円
牧谷線(岐阜バス)廃線に 伴うスクールバスの運行	… 578万円	防災拠点施設整備の推進(曾代体育館の解体、造成、実施設計)	… 3億円
		空き家除却支援	… 730万円

持続可能な地域経済づくり		その他	
美濃市五感遺産の活用推進 (地域情報プロモーション事業)	… 200万円の 一部	選挙投票環境充実(商業施設での投票・移動投票所設置等)	… 4,358万円
移住・定住世帯に対する住宅支援	… 1,220万円	市役所本庁舎と美濃病院の照明等LED化	… 3,559万円
笠神・丸山線道路改良事業 (企業誘致の推進)	… 1億150万円	新規下水道整備事業 (松倉台・極楽寺)	… 1億8,074万円
新編美濃市史編纂 (令和7年度発刊予定)	… 2,508万円	公用車の台数削減 (維持管理に係る経費削減)	… 161万円削減 (22台減)

審議議案等は
美濃市ホームページ→行政情報→美濃市議会→会議の情報→議案の概要/議決結果
からご確認いただけます。(右の二次元コードからも、確認できます)



発行：美濃市議会

編集：市議会だより編集委員会

美濃市議会各委員会の所属議員及び正・副委員長（◎委員長 ○副委員長）

- ◆議会運営委員会（議会の議事・日程等について審議を行います）
◎古田秀文 ○豊澤正信 ・山口育男 ・須田盛也 ・鈴木美智子
- ◆総務産業建設常任委員会（総務部、産業振興部、建設部に関する事項を担当します）
◎豊澤正信 ○古田伸享 ・古田秀文 ・池村周二 ・古田優 ・井川竜徳
- ◆民生教育常任委員会（民生部、教育委員会、美濃病院に関する事項を担当します）
◎鈴木美智子 ○後藤研也 ・山口育男 ・辻文男 ・須田盛也 ・渡辺暁典
- ◆議会活性化委員会（議会の在り方について検討します）
◎井川竜徳 ○渡辺暁典 ・委員は12名全ての議員
- ◆美濃市将来の学校のあり方に関する特別委員会（将来の学校のあり方を協議・検討します）
◎古田優 ○渡辺暁典 ・委員は議長以外全ての議員
- ◆議会だより編集委員会（議会だよりの執筆・編集を行います）
◎鈴木美智子 ○後藤研也 ・須田盛也 ・池村周二 ・井川竜徳 ・渡辺暁典

令和7年第3回定例会の日程(予定)

※令和7年度補正予算、条例の制改定等について審議します。
※本会議はYoutubeで中継・録画配信されます。

- | | |
|------------------------------|----------------------------|
| ・6月 9日(月)10:00 本会議 | ・6月23日(月)10:00 総務産業建設常任委員会 |
| ・6月19日(木)10:00 本会議(質疑・一般質問①) | ・6月24日(火)10:00 民生教育常任委員会 |
| ・6月20日(金)10:00 本会議(一般質問②) | ・6月26日(木)10:00 本会議 |

本会議並びに常任委員会は原則として公開しており、どなたでも自由に傍聴することができます。

★編集後記★

議会人事改選が行われ、新たな1年が始まりました。次号の議会だよりは速報性を重視し、1か月早い8月1日に発行する予定です。webの速報版もお楽しみに！

★マチイロ★

市議会だより・広報みの が アプリで読めます。

iOS用



Android用



連絡先 市議会だより編集委員
電話：0575-33-1122(内410-411)
E-mail：gikaimino@gmail.com
編集委員：鈴木美智子(委員長) 池村周二(副委員長)
渡辺暁典 井川竜徳 後藤研也 須田盛也

一般質問発言通告一覧表

代表・一般質問とは、議員が市政運営全般について執行機関に質問し、答弁を求めるものです。主な質問は以下の通りです。右の二次元コードから答弁を動画で視聴することができます。

これまでは答弁も含めて掲載しておりましたが、紙面を一新し、通告を要約して掲載することといたしました。詳細につきましては、右の二次元コードから動画をご覧ください。お近くの議員にお尋ねください。

二次元コード読取のポイント
読み取りたい二次元コード以外の二次元コードを紙などで隠して読み取ってください。



議員名	3月定例会 代表・一般質問の内容	二次元コード
豊澤正信	○美濃市の将来の展望をどのように考えているか。	
渡辺暁典	○地域防災拠点施設の建設について ・将来の美濃市民への負担をどのように抑えるかを踏まえ、どのような施設にしていくのか。 ・進捗状況と今後の予定はどのようなか。 ○充実した子育て環境づくりについて、子育て支援に対する市長の考えはどのようなか。	
古田伸享	○水道事業水源地域の安全性と保全に関する取組はどのようなか。 ○ふるさと納税の成果と今後の取組はどのようなか。 ○美濃市制施行70周年記念事業美濃市五感遺産を今後どのように活用していくか。 ○紙のふるさとふれあいセンター一般浴室の休止に至る経緯と今後について。	
須田盛也	○18歳までの子ども医療費助成制度の拡充について市長の見解はどのようなか。 ○夏休みにおける小中学校のプール施設の活用について ・水泳の授業を委託する3つの小学校のプール施設の今後の扱いはどのようなか。 ・令和7年度の夏休みのプール活用について、教育長の見解はどのようなか。	
池村周二	○平時からの自助・共助・公助の取組について ・自治会、自主防災組織の活動に対する取組の現状はどのようなか。 ・自助・共助の理解を含めた防災意識を高める取組や今後の方向性について、どのように考えているか。 ・職員の防災に関する研修は実施されているか。	
古田秀文	○「図書貸出サービスの向上事業」取組の利用実績と効果はどのようなか。また、令和8年度からのランニングコストについてはどのようなか。 ○安心安全なまちづくりについて ・中有知小学校の事件後、子どもたちの安全安心を守るための対応や取組はどのようなか。 ・公共施設や道路等に防犯カメラを設置していく事への見解はどのようなか。	
後藤研也	○指定管理が5年目を迎える美濃市健康文化交流センターについて ・更新を1年後に控え、市として管理・運営方針の見直しが必要と考えるがいかがか。 ○能登半島地震を受けての防災の取組について ・木造住宅の耐震診断と耐震改修は進んでいるか。また、進める上での課題は何と考えるか。 ・防災の取組等における重点の置き方を市はどう変化させたのか。	
井川竜徳	○職員の労働環境について ・男性職員の育児休業および育児休暇の取得率をどう受け止めているか。 ・テレワーク等のDXと直結した業務改善により、多様な働き方ができると考えるがいかがか。 ○認知症予防対策について ・認知症予防対策でeスポーツを導入できないか。	
辻文男	○上水道事業・下水道事業の今後と課題について ○令和7年度施政方針について ・令和6年度の取組で最も誇れる施策と期待通りに進まなかった施策はどのようなか。 ・DX推進に関する本市の取組はどのようなか。	
鈴木美智子	○病児病後児保育事業について ・今年度の実績と、今後の事業体制はどのようなか。 ・利便性向上についてはどのようなか。	

第7回「美濃市将来の学校のあり方に関する特別委員会」が開催されました

3月の本特別委員会で、教育長より第二次将来の学校のあり方検討会の答申と市議会の提言を踏まえ、「将来の学校のあり方の基本方針（案）」として以下の3案を検討中であるとの報告がありました。

	小学校 (令和14年4月までの開校を目指す)	中学校 (令和12年4月までの開校を目指す)
A案	小学校5校を新たな小学校1校に再編成し、教室に入りにくい児童が学べる教室を校内に設置し、どこで学ぶかを選択できるようにする。	昭和中と美濃中を新たな中学校1校に再編成する。 教室に入りにくい生徒が学べる教室を校内に設置し、どこで学ぶかを選択できるようにする。
B案	長期的に複数学級が維持できる中規模小学校1校と定員を設けた小規模小学校1校の計2校に再編成する。 校区は美濃市全域とし、住所地によらず選択できる。	
C案	A案（小学校1校に再編成）と同様であるが、今後3年間に生まれる子どもが50名を下回らなければ、B案（中規模小学校1校と定員を設けた小規模小学校1校）とする。条件付き小学校2校案。	

上記の報告を受け、議会としても論議していくこととなります。
また、3月議会においては「美濃市将来の学校のあり方に係る基本的な計画の議決に関する条例について」を審議し、「美濃市将来の学校のあり方に係る基本的な計画」を議会の議決事項にすることを定めた条例を制定しました。
美濃市の将来の学校のあり方は市民にとって大変重要であるので、その計画について「議会の議決を経なければならない」と決めたものです。計画は現在教育委員会で検討中です。

「刑事訴訟法の再審規定」の改正を政府に求める意見書を提出しました

再審請求手続きの規定の整備を強化するため、日本政府に対して「刑事訴訟法の再審規定の改正」を求める意見書を3月24日の本会議において、全会一致で採択しました。
意見書の要旨は以下の通りです。
えん罪（無実の人が罪に問われること）は、重大な人権侵害です。全国で過去に起きたえん罪事件では、警察や検察が持っていた証拠が後になって明らかになり、再審（裁判のやり直し）で無実が証明された例もあります。しかし、現在の法律では再審の手続きが不透明で、長期間かかる場合が多くあります。さらに、裁判のやり直しが決まっても、検察が不服を申し立てることで手続きが遅れることもあります。
こうした問題を解決し、えん罪被害者を一日も早く救済するため、下記の事項について刑事訴訟法の改正を強く要望するものです。

- 1 再審請求手続における手続規定の整備をすること。
- 2 再審請求手続においては捜査機関が保管する全ての証拠を開示するルールを作ること。
- 3 再審開始決定に対する検察官による不服申立てに法的制限を加えること。

この意見書は、衆参両院議長や内閣総理大臣、法務大臣、内閣官房長官に提出しました。

本会議・総務産業建設常任委員会・民生教育常任委員会は傍聴できます♪

本会議並びに各常任委員会は原則として公開しており、どなたでも自由に傍聴することができます。市役所4階にある議会事務局の窓口で受付をして議場にお入りください。

（傍聴者の定員は、本会議場が35名、常任委員会室が10名です）

なお、本会議はインターネット中継にてご覧いただけます。過去の本会議の様子はYoutubeでも視聴することができます。



3月議会の傍聴者は、本会議・延べ18名、委員会・延べ1名でした。ありがとうございました。